

## 2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年10月14日

上場会社名 株式会社オータケ 上場取引所 東  
 コード番号 7434 URL <https://www.kk-otake.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 善幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画管理本部長 (氏名) 金戸 俊哉 TEL 052-211-0150  
 四半期報告書提出予定日 2022年10月17日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年5月期第1四半期の業績 (2022年6月1日～2022年8月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	6,719	10.7	119	136.7	170	78.5	115	81.7
2022年5月期第1四半期	6,072	—	50	—	95	—	63	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	28.90	—
2022年5月期第1四半期	15.97	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前事業年度の期首から適用しており、2022年5月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2023年5月期第1四半期	21,211		13,079		61.7
2022年5月期	21,032		12,907		61.4

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 13,079百万円 2022年5月期 12,907百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2023年5月期	—				
2023年5月期(予想)		0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年5月期の業績予想 (2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	0.9	250	△22.6	350	△15.8	230	△21.1	57.91
通期	27,000	1.4	550	△8.4	750	△4.7	500	△5.7	125.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年5月期1Q	4,284,500株	2022年5月期	4,284,500株
② 期末自己株式数	2023年5月期1Q	290,658株	2022年5月期	313,158株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年5月期1Q	3,983,081株	2022年5月期1Q	3,966,242株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2.「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、内外金利差による円安基調や輸入原材料高騰などを背景としたインフレによる景気引き下げ圧力がある一方で、新型コロナウイルス感染症については感染対策継続と経済正常化の両立に向けた意識の高まりもあり、景況感は概ね緩やかな回復基調となりました。

引き続き、物価上昇や新型コロナウイルス感染症の再拡大による先行き不透明感はあるものの、行動制限については緩和傾向の兆しも見え始めており、今後は海外観光客によるインバウンド消費回復も見込まれることから、経済活性化の一助として期待できるものと思われま

す。当管材業界におきましても、ウクライナ紛争長期化を原因とする供給制約悪化により原材料価格上昇が今後も続くことが予想されます。また、経済活動再開後の労働力逼迫やそれに伴う人件費・物流費等の増加が引き続き企業収益の押し下げ要因となっており、当社を取り巻く事業環境は依然として予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社は「3カ年事業戦略中期経営計画」のビジョンとして掲げた「中部圏強化」「首都圏地盤固め」「働き方改革 生産性重視」の3つの事業戦略を推進してまいりました。今後も売上拡大に取り組んでいくとともに、物流・EC等の事業基盤の整備・拡充を進め、収益性及び企業価値の向上に積極的に取り組んでまいります。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は67億19百万円（前年同期比10.7%増）となりました。利益につきましては、売上高増加により売上総利益が増加したため、営業利益は1億19百万円（前年同期比136.7%増）、経常利益1億70百万円（前年同期比78.5%増）となり、四半期純利益につきましては1億15百万円（前年同期比81.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は212億11百万円となり、前事業年度末に比べ1億79百万円増加しました。これの主な要因は現金及び預金が9億75百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が3億60百万円、電子記録債権が2億54百万円、商品が3億81百万円、投資有価証券が1億85百万円増加したこと等によりま

す。負債合計は81億32百万円となり、前事業年度末に比べ6百万円増加しました。これの主な要因は未払法人税等が2億円、賞与引当金が98百万円減少しましたが、電子記録債務が1億39百万円、買掛金が1億56百万円増加したこと等によりま

す。純資産は130億79百万円となり、前事業年度末と比べ1億72百万円増加しました。これの主な要因はその他有価証券評価差額金が1億26百万円増加したこと等によりま

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現在のところ2022年7月14日に発表した第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,144,793	1,169,382
受取手形及び売掛金	6,610,485	6,971,457
電子記録債権	3,411,277	3,666,032
商品	2,498,019	2,879,879
その他	70,471	41,078
貸倒引当金	△6,840	△744
流動資産合計	14,728,206	14,727,086
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,021,442	1,014,997
土地	3,214,584	3,214,584
その他（純額）	84,217	89,464
有形固定資産合計	4,320,244	4,319,046
無形固定資産	65,784	63,118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758,112	1,943,432
関係会社株式	23,000	23,000
その他	141,007	140,236
貸倒引当金	△4,155	△4,155
投資その他の資産合計	1,917,964	2,102,513
固定資産合計	6,303,992	6,484,678
資産合計	21,032,199	21,211,765
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	4,510,535	4,649,982
買掛金	1,918,620	2,074,642
未払法人税等	209,703	9,349
賞与引当金	178,718	80,347
その他	298,148	187,349
流動負債合計	7,115,726	7,001,671
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	113,962	113,962
退職給付引当金	695,636	707,144
資産除去債務	39,492	39,549
その他	160,337	269,743
固定負債合計	1,009,427	1,130,399
負債合計	8,125,153	8,132,070

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,315,697	1,315,697
利益剰余金	10,438,893	10,445,680
自己株式	△541,527	△502,625
株主資本合計	12,525,270	12,570,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	613,258	740,218
土地再評価差額金	△231,483	△231,483
評価・換算差額等合計	381,775	508,735
純資産合計	12,907,045	13,079,694
負債純資産合計	21,032,199	21,211,765

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
売上高	6,072,612	6,719,408
売上原価	5,298,242	5,851,866
売上総利益	774,370	867,541
販売費及び一般管理費	723,962	748,202
営業利益	50,408	119,338
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	11,180	12,163
仕入割引	25,035	26,436
その他	10,642	15,308
営業外収益合計	46,859	53,908
営業外費用		
支払利息	499	198
その他	1,136	2,381
営業外費用合計	1,635	2,580
経常利益	95,632	170,666
税引前四半期純利益	95,632	170,666
法人税、住民税及び事業税	3,010	2,843
法人税等調整額	29,275	52,708
法人税等合計	32,285	55,551
四半期純利益	63,346	115,115

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、当四半期累計期間に係る四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自2021年6月1日 至2021年8月31日)及び当第1四半期累計期間(自2022年6月1日 至2022年8月31日)

当社は、管工機材の卸業者として、バルブ、継手、冷暖房機器、衛生・給排水機器及びパイプ類等の仕入・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。